

平成27年8月1日

会員各位

協会だよりー272(8月号)

JCRA(Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

トピックス

- 7月16日の運営委員会にて創立40周年記念祝賀会実行委員会（以下・実行委員会）が発足致しました。運営委員が実行委員を兼務いたしました。
- 10月2日（金）～3日（土）開催の第226回月例会（一泊研修会）の参加者（エントリー）は31社（45名）となりました。



- 一. 協会よりのお知らせ
【実施済事項】
- 二. 会員の異動
【予定事項】
- 三. 事務局より（八月度の予定）
- 四. 【雑学】路線バスの旅（2）

1. 協会よりのお知らせ

【実施済事項】

① [協会だよりー271 \(7月号\)](#) をメール&郵便で送信（6/30）

② 第二回運営委員会

日 時：平成27年7月16日（木）16：00～17：00

場 所：堺化学工業(株)東京支店

出 席：運営委員、第226回月例会幹事（キンキメタル産業(株)・太陽鈦工(株)・田中貴金属工業(株)）

議 題：1.第226回月例会（一泊研修会）の準備…開催は10月2日（金）～3日（土）
見学先は田中貴金属工業(株)富岡工場と世界遺産の富岡製糸場・他。

2.創立40周年記念祝賀会準備委員会の発足。

③ 2015年度版会員名簿（平成17年6月末現在）を発送（7/16）

【予定事項】

① 第226回月例会（一泊研修会）参加会費の請求書発送（8/7予定）

② 第二回運営委員会

日 時：平成27年8月20日(木) 16:00~17:00

場 所：堺化学工業(株)東京支店

議 題：40周年祝賀会の準備状況

2. 会員の異動

《入会》

- 7月1日付で入会(賛助会員)いたしました。

アドバンストマテリアルジャパン株式会社

東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー 12階

代表取締役 中村 繁夫殿

協会担当者 共田 弘和殿

7月30日現在の会員数は正会員37社、賛助会員5社の総数42社となりました。

《代表者の交代》

- **エヌ・イーケムキャット株式会社**

(前) 代表取締役社長 竹内 滋殿 ⇒ (新) 代表取締役社長 池田和男殿

- **横浜金属株式会社**

(前) 代表取締役社長 比嘉成夫殿 ⇒ (新) 代表取締役社長 比嘉賢太郎殿

比嘉成夫殿は代表取締役会長に就任。

《担当者の交代》

- **ヘレウス株式会社**

(前) 石丸順一殿 ⇒ (新) 宮原裕子殿

3. 事務局より (8月度の予定)

月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8
×	○	×	×	○	×
10	11	12	13	14	15
8/8~8/17 夏季休暇					
17	18	19	20	21	22
× (G)	○	×	第三回運営 委員会	○	×
24	25	26	27	28	29
× (G)	○	×	×	○	×
31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5
○	○	×	×	○	×

8月度の出勤予定：8日間、×赤字は個人予定有。

4. 【雑学】路線バスの旅 (2)

路線バスで県境 (東京都と神奈川県など) を超えて東京都に入るバスはかなり限られている。多摩川の南岸が神奈川県の場合は二子橋 (向ヶ丘遊園駅東口～二子玉川駅間) や多摩川大橋 (川崎駅西口～五反田駅間) などのようである (未調査の部分有)。前回利用した多摩川原橋を越える路線は休日のみの運行であったが、二子橋を越える路線は平日・休日に係らず運行しているようだ。従って二回目としては次のルートを検討した。鶴川駅 (東京都町田市) からはどうしても二子橋方面への運行がないため、前回と同様に柿生駅 (神奈川県川崎市麻生区) までは同じルートを辿ることにする。

榛名坂ヒルズ・出発 (鶴 57・神奈中バス) ⇒ 鶴川駅 (鶴 01・神奈中バス) ⇒ 下三輪入口 (徒歩)・・・亀井 (柿 01・小田急バス) ⇒ 柿生駅北口 (徒歩)・・・柿生駅南口 (溝 17・川崎市バス) ⇒ 溝口南口 (徒歩)・・・溝口北口 (溝 06・川崎市バス) ⇒ 梅林 (向 02・東急バス) ⇒ 二子玉川 (黒 02・東急バス) ⇒ 目黒駅前 (東 98・東急バス) ⇒ 東京駅南口と7台の乗継で完遂する予定である。

西日本には台風11号が上陸する7月20日 (月) 海の日、梅雨も明けたのではと思われるほど暑い、天気予報では熱中症の注意報が出ている中、意を決し榛名坂ヒルズを12:01のバスで出発する。鶴川駅西口に12:10到着。鶴川女子短大行きは12:30発で、今日は珍しく部活の女子高生とキッズで満席の様子であった。



今日も暑い鶴川駅 (小田急) 前広場



麻生川と新三輪橋交差点



2015.07.20

下三輪入口着12:40、徒歩で麻生川 (下流で鶴見川に合流) に架かる新三輪橋を渡り亀井の停留所へ向かう。この橋を渡ると神奈川県である。亀井発12:50で小田急バスに乗り柿生駅北口着12:58。次に利用する溝口南口行バスは柿生駅南口を出発する。北口バス停より南口バス停へは小田急電車の踏切を渡った反対側である。柿生駅の南口の道路は狭く、駅前の広場は過去にはバスの発着場だったらしいが現在はタクシー乗り場と一般車の待ちあわせ場所となっていて、南口バスの発着場が見当たらない。どこにあるのかなともたもたしながら見渡すと、とてもバス発着場への道と思われない「とん鈴」というとんかつ屋の店の路地方面にバス停まで50mと小さな看板があった。



バス発着場への小さな案内版

やっと、柿生駅南口のバス発着場へと到着する。溝口南口行のバスの出発は 13:30 で 20 分程時間がある。バス停には誰一人見当たらない。バス停では自分のみで有ったのでおにぎりや紅茶で昼食タイムとした。発車直前に若者が一人飛乗りで客は 2 人のみである。



柿生駅南口バス発着場と市営バス・小田急バス

溝口までどんなルートを取るのであろうか。まずは琴平神社、田園調布学園大学前、聖マリアンナ医大下などを通りおおよそ 42 分乗車し溝口南口 14:12 着となる。通しで乗車したのは私のみである。始発で乗ったもう一人の若者は聖マリアンナ医大下で下車した。溝口は J R 南武線と東急田園都市線の交わる所、人出も多い。南口から北口は J R 駅の橋上コンコースを利用する。向ヶ丘遊園駅より出ている二子玉川駅行きのバスに乗るには府中街道にある「梅林」というバス停で乗り換えが便利なようだ。ここに行くには溝口駅北口発 14:35 の向ヶ丘遊園駅南口行(溝 06・川崎市バス)に乗車し梅林で下車すればよいはずだ。



武蔵溝口駅北口広場

今日の暑さは半端ではない。駅前のファミマで100円のアイスコーヒーを購入して喉を潤す。梅林へは14:45着、二子玉川駅行きは14:55となっており、10分程の待ち合わせだ。府中街道は多摩川に並行した幹線道路でもあり、車の量も多い。梅林のバス停より国道246へと向かい新二子橋へは入らず橋の下を潜って堤防を通り二子玉川を渡る。橋を渡るとすぐに二子玉川駅なので橋の上は大渋滞である。二子玉川駅には15:18着で2キロ位の距離と思われるが24分位かかっている。多摩川の河原には大勢の家族連れと思われる人たちが溢れている。



梅林のバス停



二子玉川駅前の目黒行き東急バス

いよいよ、目黒駅へ向かうバス（黒02・東急バス）は15:18発である。利用者は多く、私で20番目位である。さらに出発時には40人ほどの客が乗り満員となりメイン路線のようだ。上野毛の駅を通過し東京都市大等々力キャンパス、産業能率大前を通り一路目黒通りを進む。都立大学前駅（東急東横線）を過ぎて目黒川を渡り権之助坂を上ると目黒駅はもうすぐだ。

目黒駅前着 16:03 (乗車時間 45分)。

いよいよ最後の路線バスは目黒駅前よりは等々力操車場を出発とする東京駅丸の内南口行き（東98・東急バス）16:15に乘る必要がある。



JR目黒駅前

バスはほぼ港区を縦断するように、庭園美術館、清正公前、魚籃坂下、慶応義塾大前、東京タワーの下を通る。慈恵会医大前、愛宕山下を過ぎると西新橋に近い。新橋の事務所へ向かうには西新橋二丁目下車すると良いようだが、今回はその先まで乗車する。経済産業省前、日比谷公園を過ぎ明治生命館横の馬場先門で下車する。着 16:45 (乗車時間 30分)。

後東京国際フォーラムの交差点を曲がると終点の東京駅丸の内南口である。馬場先門のバス停の直ぐ側はメトロ千代田線の二重橋前駅でありここより帰宅する。今回の総所要時間（待ち時間を含めて）は4時間45分となり、第一回の調布、渋谷経由とほぼ同様の時間を要した。7台のバス乗継では良い方かな？

【文責：専務理事】